

令和6年度 事業報告書

令和6年度 事業報告書

(自令和6年4月1日 至令和7年3月31日)

1. 会員の増減

	正会員（社）	賛助会員（社）	特定会員（社）
令和5年度末	197	14	2
その後の入会	2	1	1
その後の退会	1	0	0
令和6年度末現在	198	15	3

2. 会務運営に関する事項

(1) 総会

日時 令和6年5月27日（月）16時00分から

場所 アルカディア市ヶ谷（私学会館）

令和6年度定時総会（第43回）には、正会員198社のうち、委任状を含め188社の参加があり、下記の決議案件等について承認可決された。また、総会終了後、立食形式の懇談会を開催した。

決議案件

1) 令和5年度収支決算報告書の承認の件

令和5年度の収支決算報告書について、原案のとおり承認。

2) 任期満了に伴う役員選任の件

任期満了に伴う役員の選任が行われ、理事に秋葉正一氏、大崎章氏、上直人氏、菊川寛治氏、柴田和正氏、高橋猛氏、高柳浩樹氏、田中邦彦氏、西村康志氏の9名を再任するとともに川村公平氏、松野慎也氏、山下政浩氏の3名を新任した。また、監事には加藤勝弘氏、設楽雅之氏を再任した。

報告事項

1) 令和5年度事業報告書の件

報告された事業報告書を了承。

2) 令和6年度事業計画書の件

報告された事業計画書を了承。

3) 令和6年度収支予算書の件

報告された収支予算書を了承。

(2) 理事会

令和6年度の理事会は、定例理事会2回、臨時理事会3回を開催した。

第1回定例理事会

日 時 令和6年4月22日(月)

場 所 協会会議室

理事現在数 13名

出席者 寶輪洋一理事他9名の理事(欠席3名)及び両監事

決議事項

1) 令和5年度事業報告書の承認の件

事業報告書について、全員一致で承認し、総会に報告することとした。

2) 令和5年度収支決算報告書の承認の件

収支決算報告書について、全員一致で承認し、総会に諮ることとした。

3) 次期役員候補者の選任の件

役員全員が5月に開催される定時総会の終結と同時に任期満了となり、退任することとなるため、提示された次期役員候補者名簿を全員一致で承認し、総会に諮ることとした。

4) 会長表彰者決定の件

会長表彰者として寶輪洋一氏、熊谷栄治郎氏、原智子氏の3名が推薦され、全員一致で承認。(定時総会終了時に表彰)

5) 第43回定時総会の日時及び場所並びに目的となる事項の決定の件

第43回定時総会の日時及び場所並びに目的となる事項について、全員一致で以下の内容を承認した。

日 時 令和6年5月27日(月) 16時00分から

場 所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)

目的となる事項等

第1号議案 「令和5年度収支決算報告書の承認」の件

第2号議案 「任期満了に伴う役員選任」の件

報告事項1 「令和5年度事業報告書」の件

「令和6年度事業計画書」の件

「令和6年度収支予算書」の件

第1回臨時理事会

日 時 令和6年5月27日（月）

場 所 アルカディア市ヶ谷（私学会館）

理事現在数 12名

出席者 川村公平理事他11名の理事（欠席なし）及び両監事

決議事項

1) 会長、副会長及び専務理事の選定の件

会長に川村公平氏、副会長に柴田和正氏及び専務理事に山下政浩氏を全員一致で選定した。

2) 安全委員会委員長の選任の件

現委員長の石垣俊昭氏から委員長辞任の申し出があったことから新たな委員長として大場照一氏を全員一致で選任した。

第2回臨時理事会

日 時 令和6年12月10日（火）

場 所 協会会議室

理事現在数 12名

出席者 川村公平理事他9名の理事（欠席2名）及び両監事

決議事項

1) 令和6年度のり面施工管理技術者資格試験合格者の決定の件

資格認定試験委員会から、受験者469名中84名が合格基準を満たしており合格候補者として推薦する旨の報告書が提出され、審議の結果、全員一致で合格候補者全員を合格者と認定した。

2) 建設マスター・ジュニアマスターの選考基準（内規）の改正の件

昨年度策定した選考基準の一部を改正することについて、議案の一部を修正し、全員一致で承認した。

3) 会費の改定の件

収支状況の改善を図るため、会費を2割程度増額し、令和7年度の会費徴収から適用することについて、全員一致で承認した。

4) 新規入会（正会員）審査の件

正会員1社の入会申込について審査の結果、全員一致で承認し、令和7年1月入会とした。

- 5) 登録基幹技能者講習に係る(一社)斜面防災対策技術協会との確認書の締結の件
国土交通省への承認申請に際して必要となる斜面防災対策技術協会との確認書の締結について、全員一致で了承した。

報告事項

業務執行理事から業務の執行状況に関して以下の報告がされた。

- ① 令和6年度のり面施工管理技術者資格更新講習会の実施結果
- ② 令和5年度法面保護工事受注実績調査結果
- ③ 予算執行状況(本部)(令和6年11月末現在)
- ④ 登録基幹技能者講習会について
- ⑤ 当面の行事予定

第3回臨時理事会

日 時 令和7年2月5日(水)

場 所 本部会議室

理事現在数 12名

出席者 川村公平理事他9名の理事(欠席2名)及び監事1名(欠席1名)

決議事項

- 1) 登録機関技能者講習の実施に係る国土交通省への承認申請の件
国土交通省への申請内容について、全員一致で承認した。
- 2) 特定会員の新規入会の件
特定会員1社の入会申込について審査の結果、全員一致で承認し、令和7年2月入会とした。

第2回定例理事会

日 時 令和7年3月24日(月)

場 所 本部会議室

理事現在数 12名

出席者 川村公平理事他9名の理事(欠席2名)及び両監事

決議事項

- 1) 令和7年度の事業計画書及び収支予算書の承認の件
全員一致で承認し、総会に報告することとなった。
- 2) 新規入会(正会員)審査の件
正会員1社の入会を全員一致で承認した。

報告事項

①令和 6 年度事業報告書（案）

②令和 6 年度収支決算見込み

③正会員等の入退会状況

（３）委員会

委 員 会 名	開催回数	実 施 内 容 等
企画委員会	1	・ 地方支部長会議を開催し、活動の現状と今後の活動の在り方等について討議した。
のり面施工管理技術者資格試験委員会	4	・ 試験の作題、採点、審査等を行った。 ・ 令和 6 年度の資格試験合格者は受験者 469 名中 84 名で、累計合格者数は 4,240 名となった。
のり面ノズルマン技能認定試験委員会	1	・ 令和 6 年度は試験を実施しなかったが、令和 7 年度に実施する試験問題の照査を行った。
ノズルマン小委員会	1	・ 令和 6 年度は講習会、試験とも実施しなかったが、令和 7 年度に実施する試験問題の検討を行った。
事業委員会	2	・ 会費改定に関し、各会員に対するアンケート調査を行い、その結果を踏まえた検討を行った。 ・ 建設マスター・ジュニアマスター選考基準の一部改正に関する検討を行った。 ・ 建設マスター、ジュニアマスターの国土交通省への推薦候補者を選定し、地方支部長会議に諮った。 ・ 優秀技術者会長表彰候補者の選定を行い、地方支部長会議に諮った。
外国人労働者受入検討委員会	1	・ JAC 情報共有会に参加した。 ・ JAC 支援事業に係る海外視察の報告会を行った。
技術委員会	4	・ 各種団体等から寄せられた技術的質問への対応。 ・ のり面施工管理技術者講習会への講師派遣 ・ のり面施工管理技術者資格試験への試験官派遣。 ・ 更新講習会及び支部等主催の技術講習会への講師派遣。
のり面緑化工の手引き改訂委員会	1	・ のり面緑化工の手引きの改訂作業及び発行手続きを行った。
広報委員会	2	・ 機関誌「のり面と環境」の編集。 ・ 統一要望書及び資格活用に関する要望書の作成。
安全委員会	1	・ 今後の事故防止対策の検討のため会員から収集した事故報告の分析を行った。
【支部長会議】	1	・ 本部の事業方針の確認 ・ 令和 7 年度建設マスター、ジュニアマスターの国交省への推薦者を決定。 ・ 令和 7 年度優秀技術者会長表彰者を決定 ・ 会費改定、登録基幹技能者講習についての情報共有 等

3. 講習会

(1) のり面施工管理技術者講習会

- ・ 5月に全国5都市（仙台、東京、名古屋、岡山、福岡）で開催した。
- ・ 受講者数 196名

(2) のり面施工管理技術者更新特別講習会

- ・ これまで10月に全国数カ所で行っていた更新講習会を令和6年度は、10月の特定の日に各受講者が自前のPCで受講することができるリモート更新講習に切り替えた。
- ・ 受講者数 617名

(3) のり面ノズルマン技能講習会

- ・ 隔年実施のため、令和6年度は実施していない。

(4) その他

- ・ 地方支部において技術研修会、講習会を実施するほか、他の団体等が主催する講習会等へ講師を派遣し、法面保護工の普及促進及び安全対策の普及促進を図った。

4. 試験

(1) のり面施工管理技術者資格試験

- ・ 8月に全国5都市（仙台、東京、名古屋、岡山、福岡）で開催
- ・ 受験者数 469名（合格者数 84名）

(2) 法面ノズルマン技能認定試験

- ・ 隔年実施のため、令和6年度は実施していない。

5. 特定法面保護工の調査

法面保護工事の施工実態調査及び労働災害調査を継続実施した。

6. 機関誌等の発行

機関誌「のり面と環境」を6月（No. 61）と1月（No. 62）に発行した。

7. その他

(1) 特定技能外国人関係

当協会は、令和3年4月1日に（一社）建設技能人材機構（JAC）へ正会員団体として入会しており、特定技能外国人労働者を雇用している会員企業がJACに納付する受入負担金の納付手続きを当協会が仲介した。

また、建設分野技能実習に関する事業協議会（国土交通省主催）に参画し、外国人の技能実習の実態や課題等について情報の共有を図った。

（２）要望活動の実施

国土交通省、都道府県等の発注機関に対し統一要望書及び資格活用に関する要望書を提出し、法面事業の推進並びに工事品質確保のため資格試験合格者の活用を要請した。

（３）安全パトロールの実施

地方支部において工事現場における災害防止や安全管理のための安全パトロール等を実施した。

（４）関係団体への協力

国土交通省主催の「道路ふれあい月間」に協賛するなど、関係団体主催のイベントに協力した。

附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する事業報告書の内容を補足する重要な事項が存在しないため、作成しない。